

年次報告 2017~2018

2018年7月発行

2017年度 活動報告

1. JTBグループ各社への営業支援(継続取組)

お客様紹介運動は、継続的に一人1件以上の紹介を目標に取り組み、会員一人当たりの紹介件数は0.46件(前年は0.45件)と前年並み、ナイスギフト券の紹介額は91.9%と前年を下回りましたが、旅行商品は前年の106.5%となり、紹介額合計でも前年を上回りました(裏面に実績を掲載)。

あわせて旅行商品以外の販売支援にも取り組み、それぞれの目標に対し一定の成果を上げています。

2. 親睦活動の活性化

各支部においては継続して親睦活動に取り組み、多彩なイベントや行事が行われました。

本部では、前年に継続して2件のイベントを実施、加えて新たに「全国俳句大会」を実施しました。それぞれのイベントの概要は以下のとおりです。

(1) 第4回全国ゴルフ大会

10月11日、宮城県松島町の松島チサンカントリークラブ(松島コース)において開催/参加者は60名

(2) 第4回フォトコンテスト

7月から9月の3ヶ月間、テーマを「旅」とし、自由テーマと合わせて作品を募集/43名の会員から計118点の応募/10月に表彰作品を選考し、発表

(3) 第1回全国俳句大会

7月と8月の2ヶ月間、兼題を「西瓜」「兜虫」「昼寝」とし、自由題と合わせて作品を募集/38名の会員から75句の応募/10月に表彰作品を選考し、発表

なお、2014年度に実施した全国囲碁大会はその後参加者の増加が見込めず、実施方法の見直しを含め検討してきましたが、残念ながら継続が難しいという結論に至りました。

3. 広報活動の活性化

BOB新聞は、会員間の交流活動の活性化を目的に、7月(第9号)、10月(第10号)、1月(第11号)の3回発行しました。

また、JTBグループ新聞には、6、7、9、12、3月号の5号にわたり「BOB会員が語る100年史のひとコマ」と題して、当会会員が目撃したJTB史の印象的なエピソードや光景を連載し、グループ内への当会の存在の周知にも努めました。

一方、本部ホームページは、より会員に親しんでいただき、利用していただくため全面的なリニューアルを行ない(8月10日、カットオーバー)、あわせて新たなメニューの追加や既存記事の掲載方の見直し等を実施しました。この結果、17年度内の新ホームページへの訪問者は約3万5千人(235日間)となり、以前に比べ格段に増加しています。

4. 新入会員の入会促進

各支部を中心に全国のグループ会社・団体や退職手続き業務代行会社に対し退職関係書類に合わせた入会申込書の配布を継続的にお願いし、加えてJTBの各営業個所やグループ会社・団体のOB会等にも積極的に参加し、当会のPRと会員の勧誘に努めました。

この結果、前年を上回る113名の方が新たに入会されました。

5. トピックス(特記事項)

「エースJTB応援団」の募集開始を受けて、会員特典拡大の一環として本部ホームページによる会員への配信告知を始めました(4月)。

2017年度 監査報告

2018年4月13日(金)に、宮地陽子、野口英明の両監事による2017年度の会計に関する書類の監査が実施され、その結果、本部会計の財産状態及び収支計算書は正しく表示されており、その内容は真実であると認められる旨報告がありました(2018年度第1回理事会において承認)。

2018年度 運営計画

1. JTBグループ各社への営業支援

- JTBの経営改革を受けて、お客様紹介運動(目標:「一人1件以上紹介」)を推進し、その一環としてお客様紹介シート等の提出を促進します。
- JTBグループの地位向上に向けて、各種活動へ参画し、支援していきます。
- 賛助会員各社を中心に旅行以外の保険や商事商品等に関する営業支援に取り組みます。

2. 親睦活動の充実と活性化

- 活動内容の充実と多様化に努め、参加者の拡大を目指します。
- 本部主催イベントを継続して実施し、応募者(参加者)の増加をはかります。

3. 広報活動の活性化

- BOB新聞を通して会員間の情報交流を活性化し、あわせて紙面の充実を進めます。
- ホームページによる情報発信を拡充するとともに、その双方向的な活用をはかります。
- JTBグループ新聞への投稿により当会活動のグループ内への周知を促進します。

4. 新入会員の入会促進

- JTBを通してJTBおよびグループ各社の新規退職者への入会勧誘を継続して実施します。
- 未加入の既退職者への入会勧誘活動を促進します。
- 新入会員の活動の一助として「会員の手引き」を作成し、配布します。

5. 会員への本部活動に関する報告方について

本部運営体制の見直しに伴い本部活動全般にわたる年次報告を実施し、当会の運営に関し会員との認識の共有化に努めます。

2017年度 収支決算

2017年度は、本部ホームページの大幅改修を計画し支出超過の予算を組みましたが、理事会の電磁式開催による旅費交通費等の節減や、印刷費の期ずれ、本部主催イベントの開催方見直しによる主催事業費の節約等により約70万円の経費を圧縮し若干の剰余金を計上できました。

○2017年度 収支決算(2017年4月1日~2018年3月31日) (単位:円)

科目	2017年度 決算額	2017年度 予算	予算比較	前年度実績	
				前年度実績	前年比較
前期繰越金	5,062,937	5,062,937	0	5,001,733	61,204
活動補助費収入	3,200,000	3,200,000	0	3,200,000	0
会費収入	22,835,000	22,925,000	△90,000	22,930,000	△95,000
支部への配付金	△22,835,000	△22,925,000	90,000	△22,930,000	95,000
差引	0	0	0	0	0
賛助会費収入	1,010,000	1,000,000	10,000	1,060,000	△50,000
利子収入	54	1,500	△1,446	52	2
雑収入	36,000	0	36,000	820	35,180
当期収入計	4,246,054	4,201,500	44,554	4,260,872	△14,818
備品費	0	10,000	10,000	0	0
消耗品費	44,122	40,000	△4,122	34,518	△9,604
資料費	0	5,000	5,000	0	0
印刷費	992,908	1,205,000	212,092	1,562,976	570,068
旅費交通費	976,358	1,200,000	223,642	1,198,357	221,999
通信費	207,903	240,000	32,097	216,146	8,243
郵便費	265,610	330,000	64,390	292,067	26,457
振込料費	22,140	30,000	7,860	25,919	3,779
会議打合費	262,818	320,000	57,182	308,892	46,074
雑費	1,013,341	1,020,000	6,659	182,679	△830,662
主催事業費	235,882	410,000	174,118	378,114	142,232
当期支出計	4,021,082	4,810,000	788,918	4,199,668	178,586
当期収支	224,972	△608,500	833,472	61,204	163,768
次期繰越金	5,287,909	4,454,437	833,472	5,062,937	224,972

○財産状態(2018年3月31日現在) (単位:円)

勘定科目	金額	
1. 資産の部		
普通預金	5,402,909	みずほ銀行
合計	5,402,909	
2. 負債・剰余金の部		
預り金	115,000	次年度会費
剰余金	5,287,909	
合計	5,402,909	

2018年度 収支予算

2018年度は、(株)JTBの経営体制改編に伴って協賛金等の収入減少が想定されるため経費節減を前提としつつも、活動継続の必要性を見据え若干の支出超過の予算を組むこととしました。

○2018年度 収支予算(2018年4月1日~2019年3月31日) (単位:円)

科目	2018年度 予算額	前年度決算	決算比較	前年度予算	
				前年度予算	予算比較
前期繰越金	5,287,909	5,062,937	224,972	5,062,937	224,972
活動補助費収入	3,200,000	3,200,000	0	3,200,000	0
会費収入	22,784,000	22,835,000	△51,000	22,925,000	△141,000
支部への配付金	△22,784,000	△22,835,000	51,000	△22,925,000	141,000
差引	0	0	0	0	0
賛助会費収入	650,000	1,010,000	△360,000	1,000,000	△350,000
利子収入	500	54	446	1,500	△1,000
雑収入	30,000	36,000	△6,000	0	30,000
当期収入計	3,880,500	4,246,054	△365,554	4,201,500	△321,000
備品費	10,000	0	△10,000	10,000	0
消耗品費	45,000	44,122	△878	40,000	△5,000
資料費	5,000	0	△5,000	5,000	0
印刷費	1,300,000	992,908	△307,092	1,205,000	△95,000
旅費交通費	1,200,000	976,358	△223,642	1,200,000	0
通信費	230,000	207,903	△22,097	240,000	10,000
郵便費	160,000	265,610	105,610	330,000	170,000
振込料費	30,000	22,140	△7,860	30,000	0
会議打合費	320,000	262,818	△57,182	320,000	0
雑費	250,000	1,013,341	763,341	1,020,000	770,000
主催事業費	400,000	235,882	△164,118	410,000	10,000
当期支出計	3,950,000	4,021,082	71,082	4,810,000	860,000
当期収支	△69,500	224,972	△294,472	△608,500	539,000
次期繰越金	5,218,409	5,287,909	△69,500	4,454,437	539,000

